

プールといえば水泳プール、私の高校時代はプールを持っている学校はなかった。当時、高崎市に県立高校は、普通、商業、工業、女子校の4校あったがどれもプールは無かった。なのに女子校を除いて水泳部はあった。どこで泳ぐか？市が経営する50m市営プールがあった。水泳部のある3校は市営プールを交代で2コースを借り上げ、練習した。無料で借り上げる見返りとして定期的に清掃が課せられてる。その清掃の日の水泳練習は水が汚れて下にあるはずの白線が見えない。通常は白線が見えるから真直ぐ泳げるのだが、汚れているプールなんて、当然、市民の入場はない。だから、コースロープはない。ここは目をつむって泳ぐよりない、すると曲がるだから顔を上げて自分の位置を修正する。

この汚い水のなかまだまだ練習は続く。最後の練習は50m先の両方の飛び込み台にそれぞれ立たせ用意ドンで飛び込み50m泳いで這い上がり元のスタート台に立つ、相手も立ったところで同時にスタートする。腕が上がらなくなるまでは終わらない。

これから水の栓を抜いて掃除となる。ヘドロのようにどろが沈んでいる。モップでゴシゴシ、見えなかった白線が鮮明に見える。プールはきれいになるが、明日の練習が辛い。 プールの水は井戸水だ。19℃！

野外プール 19/5/26 Hidekuro

